

平成 28 年度安全研究センター報告会

—原子力施設のシビアアクシデント評価手法の確立に向けて—

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全研究・防災支援部門
安全研究センター

日時：平成 28 年 11 月 22 日（火） 13:30-17:20

会場：富士ソフト アキバプラザ 6 階 セミナールーム 1

- 13:30 開会挨拶
理事・部門長 三浦幸俊
- 13:40 安全研究センターにおける研究の概要
副センター長 与能本泰介
- 14:00 大型格納容器試験装置 CIGMA を用いた実験及び数値解析
熱水力安全研究グループ 石垣将宏
- 14:30 格納容器内容融炉心冷却性評価手法の高度化に向けた JASMINE コードの改良
シビアアクシデント評価研究グループ 松本俊慶
- 15:00 コーヒーブレイク & ポスターセッション（セミナールーム 4, 5）
- 16:00 An integrated approach to source term uncertainty and sensitivity analyses
for nuclear reactor severe accidents
（原子炉シビアアクシデント時におけるソースターム不確かさ評価及び感度解析に関する総合手法の開発）
シビアアクシデント評価研究グループ 鄭嘯宇
- 16:30 再処理施設における蒸発乾固事故時の放射性物質移行挙動研究
サイクル安全研究グループ 天野祐希
- 17:00 全体質疑
- 17:20 閉会挨拶
センター長 本間俊充
（司会 燃料安全研究グループ 三原武）